

# マスキングテープを用いたちぎり絵教材 ちぎることから学ぶ

Chigirie textbook using masking tape.

Learn by Tear off.

サレジオ工業高等専門学校 デザイン学科 値値創造研究室

鴨下 映介

指導教員 西野 隆司

キーワード：工作、発想力、マスキングテープ、ちぎり絵

## 1. 研究動機

小学校に付随した放課後保育施設「プレディ」にサポーターとして何度か教員の手伝いをしていく機会があり、そこで見つけた問題や教員たちの悩みなどからの気付きを研究テーマとした。私が手伝いに行った教室では、なかなか工作を子供たちにさせてあげられないと言う話を聞いた。というのも教員がついていないとハサミなどで怪我をしたり、のりやマジックペンで周りを汚してしまうと言った問題が起きる。また、作りたい物がわからない子供たちに工作の考え方や、導き方がわからず塗り絵やボードゲームで遊んでもらうこともあるとの事だった。教室長の教員によると、遊び方が決まっている遊びだけをしていると、子供たちが積み木やブロック遊びしても見本にある物しか作れなくなり発想力が養われない。その話を聞いた際に、工作のような発想する遊びが必要であると思い、工作の代わりになるような発想力を養う教材を研究テーマとした。

## 2. 調査内容

まずプレディを含め学童施設の教員数や児童数について調査した。



図1 学童保育施設数と児童数

全国で放課後保育施設は毎年教室数は増えているが、児童数がそれを上回っており、やはり教員が足りていない分、ハサミなどの怪我の恐れのある道具は使えない。

次に工作と発想力との関係性について調査した。工作をする上で手を実際に動かす事や、素材ごとの質感や特性を感じながら試行錯誤する事に学びがあるとわかった。

調査して行く上でスマホ育児による発想力や思考力の低下問題も発見した。プレディ生徒の保護者の中にも、工作や遊ばせ方がわからずスマホやタブレットを与えてしまうという事例もあった。住まいの関係上ハサミなどで壁などに傷付けたり、マジックペンなどで落書きをされると困るという事で工作をさせていない事例もあった。



※鹿児島県内の児童を対象にした増田彰則医師の調査結果より

図2 小学生のネット・ゲーム依存

年齢が低い時からスマホなどの電子媒体に触れていると、依存しやすくなってしまう。

## 3. 考察

初期段階から工作をさせることが難しいのだと考えた。工作などの発想するきっかけがあれば工作でなくとも発想力を養えるのではないか、

と考えた。また、工作の練習となる教材があればハサミやマジックペンなどの道具も使えるようになるのではないか。道具が使えるようになれば教員の負担を減らし、工作もできるようになるのではないか。

#### 4. コンセプト・アイディア展開

小学生の早い段階でゲームだけをするのではなく、工作の練習になるような教材があればいいと考えた。子供が自発的に進めていきやすいデザインにすることで環境を選ばず自由に創作をしてもらいたい。教員や保護者の導きがなくともどんどん進んで行けるような教材にする事をコンセプトとした。

#### 5. 提案

マスキングテープを使ったちぎり絵教材。マスキングテープをちぎったり、貼ったり、描きたしたりする事で誰でも簡単に作品が作れる教材。マスキングテープはハサミを使わなくとも手でちぎることができ、のりを使わなくても貼れる事で怪我や汚れの心配をしなくても創作が出来ます。また簡単に貼ったり剥がしたりできるので、やり直しが簡単で創作が苦手な子供でも楽しく創作ができると考えた。

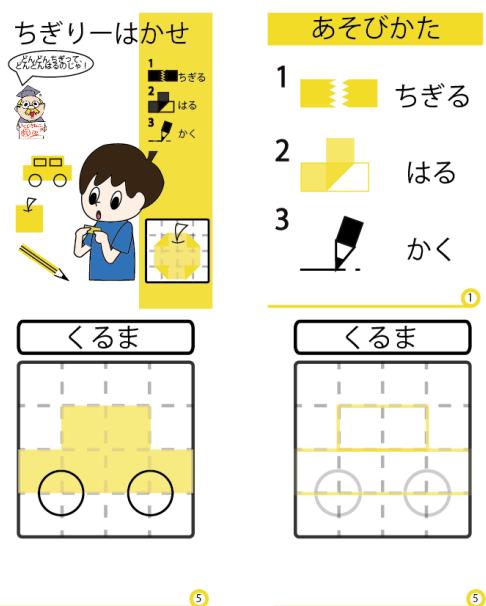


図3 現時点でのデザイン

マスキングテープを貼り、少し線を書き足すだけでちぎり絵が描けるようにした。グリッドをつ

けることで見本の真似をしやすくマスキングテープを貼るときのガイドラインとしても使えるようにしました。

#### 5. 参考文献

・リセマム :『クラブ数、登録児童数及び利用できなかった児童数の推移』(2018年)

<https://resemom.jp/article/2019/01/07/48434.html>

・東洋経済 :『「母親のスマホ育児」を悪とは断定できないわけ』(2019年)

<https://toyoukeizai.net/articles/-/272170>

・鹿児島総合教育センター :『指導資料』(2008年)

<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/research/result/siryou/hyoudai/zukou/images/s01592-1.pdf>

・小日向真理子 :『子どもの発想力や構想力を育てる指導の工夫 :「教える」場合と「委ねる」場面を明確にした授業構成の試み』(2015年)

[https://juen.repo.nii.ac.jp/?action=pages\\_view\\_main&active\\_action=repository\\_view\\_main\\_item\\_detail&item\\_id=7027&item\\_no=1&page\\_id=13&block\\_id=30](https://juen.repo.nii.ac.jp/?action=pages_view_main&active_action=repository_view_main_item_detail&item_id=7027&item_no=1&page_id=13&block_id=30)